

神奈川県病院学会で

看護研究を発表しました。

テーマ；チューブ類抜去減少に向けた取り組み
～インシデント KYT を活用して～

◆2A 病棟 田口和代看護師より

私達医療者は、医療ミスを起こしてはいけなく常に考え業務を行っています。しかし、ミスはなくなるのが現状です。今回、実際に病棟で起きたインシデント（「ヒヤリ」や「ハット」した出来事）を用い、何が原因でどうすれば良かったかをスタッフ全員で話し合いを持ったことで（KYT：危険予



知トレーニング）、危険に対する意識を高めることができ、まとめた内容を学会で発表することができました。今後も KYT に取り組み、患者様の安全と、患者様やご家族様が安心できる看護ができるように努めていきたいと思

◆2A 病棟 高橋美仁看護師長より

当病棟では、2 年間にわたり、患者様の安全な環境に関することをテーマに看護研究に取り組んできました。患者様に一番近くにおいて、24 時間継続して見ていく看護スタッフだからこそ、患者様の環境づくりは重要であると考えています。「いつもと違うな」「これで本当に大丈夫かな」とスタッフ一人一人が考え行動できる力を身につけていくことが、患者様の安全な療養環境につながります。患者様により状態は違いますので、スタッフ全員で、情報を共有し細かな観察と丁寧で個別性ある対応を行っていきたいと思



令和元年10月16日 神奈川県かながわ労働プラザ

音楽会を開催しました。

ボランティア団体「音楽る（おとがくる）」の皆さんをお招きして、7月に音楽会を開催しました。優しい音色に癒される時間となりました。



参加された皆さんの楽しそうな表情がとても印象的でした。お開きのころにはお顔の血色が良くなっている方も…音楽の力を感じました。次回の音楽会は12月を予定しています。皆さんお楽しみに。



生バンドが奏でる名曲の数々！



交通案内



編集後記

先日、熱狂の中閉幕したラグビーW杯。私も“にわか”ですがその闘いぶりに心躍らされました。みなさんはいかがでしたか。

さて、今回は病棟看護の紹介をさせていただきました。人手不足が深刻化する中、ケアの質を保つ上で、学生の受入れや人材育成は、将来に繋がる重要な取り組みだと思っています。まさに、人材は人『財』。これからも職員一同スクラムを組んで、病院運営に取り組んでいきます。

SINNAKA STYLE 令和元年11月吉日発行 第7号

編集&発行 新中川病院 ホームページ委員会 URL <http://www.hoyukai.org/shin-nakagawa/>
新中川病院 横浜市泉区池の谷3-9-01 TEL 045-812-9191 FAX 045-812-9899

SINNAKA STYLE

07
TAKE FREE



看護部

当院は療養病棟と一般障害病棟の役割を担う慢性期病院です。看護部の理念である「安心・安全な看護で信頼される看護」を目指し、ベッドサイドケアの充実を図り看護職員一人ひとりが誠実で温かな対応を心がけています。



〈看護部のシンボルマーク〉

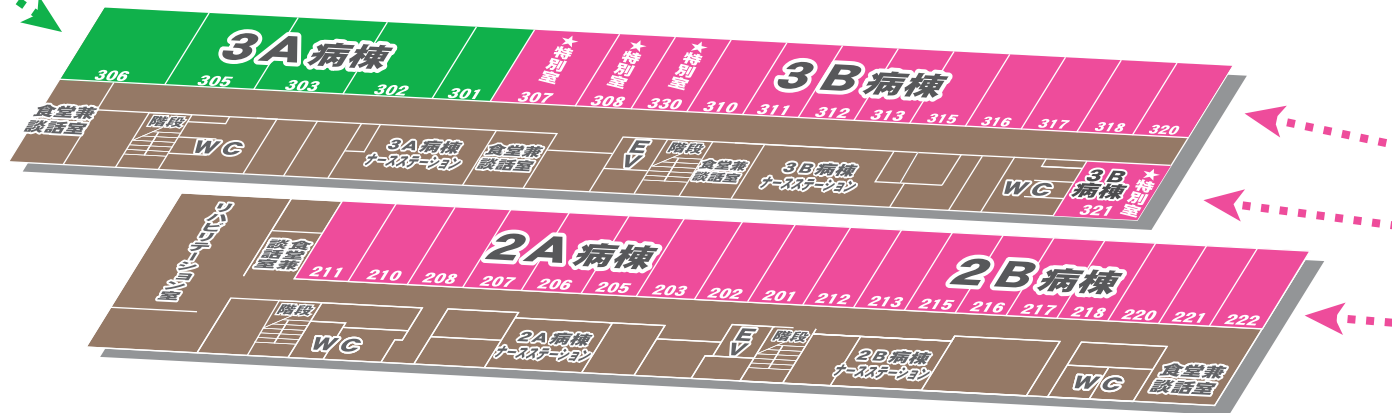


01 慢性期の病院の病棟紹介と看護

CHRONIC PHASE

3A病棟 (38床)
障害者施設等一般病棟 10:1 (看護配置基準)

パーキンソン病などの神経難病の患者さま、脳出血などで身体的・意識的な障害のある患者さまが主に入院されている病棟です。急性期病院及び在宅療養から人工呼吸器を装着している患者さまも受け入れています。ベッド上での生活を余儀なくされている患者さまに寄り添い、安心して過ごしていただけるよう、医療スタッフは日々カンファレンスを行って個別性に合わせたケアに努めています。患者さまが快適・清潔な身体を保持できるよう看護ケアには力を入れています。



2A病棟 (36床)・2B病棟 (36床)・3B病棟 (42床)

医療療養病棟 20:1 (看護配置基準)

急性期の病院や回復期などの専門病院で積極的治療・訓練を行って、医療行為を継続される患者さまを受け入れる病棟です。また、在宅での介護が困難な方や介護施設で医療行為が必要になった方も受け入れています。急性期に比べゆったりとした環境で穏やかに療養して頂くことを心がけています。患者さま・ご家族さまの意志を尊重し、コミュニケーションを大切に安心・安全な看護ケアを提供できるよう日々努めています。また、3B病棟は、2床の個室、2人部屋・4人部屋などの有料特別室があります。ここでは落ち着いた環境での療養生活が可能です。



02 終末期ケアの看護

終末期医療における患者さま及びご家族の意志を尊重して対応します。医師と患者さま及びご家族の話し合いで、病状に合った説明で合意しながら容態観察をしていきます。痛みや苦痛の緩和に努め、穏やかで安らかな最期を過ごしていただくために精神面のケアを大切にご家族と共に医療スタッフ間の連携を図って対応します。

福田院長先生
博愛の御心をもって御治療いただき、
臨終に立ち会えましたこと
誠に真にありがとうございました。

ご家族からの手紙

父との最後の思い出の場所が新中川病院であり、スタッフの皆様のあたたかい対応の中で過ごせたことに重ねて御礼申し上げます。



03 地域における社会貢献

SOCIAL CONTRIBUTIONS



- 県立よこはま看護専門学校の臨地実習を各病棟と訪問看護が受けています。
- 慶應義塾大学 看護医療学部は訪問看護の臨地実習を受けています。
- 横浜市立のいずみ野中学校、南希望が丘中学校の職業体験学習も受けています。
- 介護職員の喀痰吸引等実地研修における神奈川県との協力病院でもあります。

04 看護職員の継続教育と教育研修

NURSING TRAINING

患者さま、ご家族に信頼される看護の提供ができるために、看護部では看護職員一人ひとりが誠実で温かな言動ができるよう継続教育と教育研修に力を入れています。各職員が内省力を深め、関係性の質の高いチームに貢献できることを目標としています。

